



## 新しい学びのカタチ

朝の様子。いつものように私たちの時代から続く健康観察の声とともに、私たちの時代には聞こえなかったカタカタというタイピングの音。榎木小では、数年前から楠中校区小中一貫情報カリキュラムの一環として、タイピングの学習を継続的に行っています。まずは、フリック（よくスマホなどで目にするタッチパネルに指を置いてはじきながら文字を入力するあれです）から練習開始。6年生は、ほぼ全員キーボードによるブラインドタッチ入力ができます。もちろん、私より上手です。4年生総合的な学習の時間には、チームの友達と一緒に見つけた地域のユニバーサルデザイン（バリアフリー）をみんなに伝えるプレゼンテーションをタブレットのアプリを使って作っています。2年生は、図工の時間に見学旅行で撮りためたデジタル写真を振り返りながら、自由闊達な動物の絵を描いています。本当に驚かされます。

この15年で、世界は大きく変わりました。本格的なスマホの登場の後に生まれたデジタルネイティブのこの子どもたちは、私たちとは違う生き方を確実にしていることでしょう。団塊ジュニア世代の私としては、タッチパネルは夢の産物（今でも使うたびに心の中で、お〜と感嘆の声を出してしまいます）です。

そう、今私たちが過ごしている世界は、魔法の世界といってもいいかもしれません。

しかし、そもそも魔法とは一体何か。魔法とは、時空をゆがめるもの（テレ）の総称だといわれています。「時間」と「空間」ですね。マジックを見たときに驚く、あれです。ここにあるはずのものが、私の予想する時空を超えて違うところに出現する、あれ。

現代は、その魔法をテクノロジーで起こしています。その始まりは「蒸気機関」でしょうか。歩行（走行）で移動できる世界とは、広さが違います。さらに、「車」「電車」「リニアモーターカー」と開発し、移動可能「空間」を広げていきます。このように人類は移動手段を使って、世界の「空間」を移動可能（テレポーターション）にしました。これが、Society3.0と言われる工業の時代です。さらに、人類は「電話」という、今ここにいない人と話することができる世界を切り開きます。「電話」は「インターネット」に姿を変え、世界を一瞬で駆け巡ることを可能、つまり通信時間をほぼ0（テレグラム）にしました。Society4.0情報の時代です。そして、今、IoT（Internet of Things）ですべての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにはない新たな価値を生み出していく時代、Society5.0という魔法をかけている。

本当のことを言うと、昭和世代の私には実感（共感のほうがいいか？）できていない。

だからなのか、むしろなのか、改めてなのか、目の前の榎木っ子の学び（引いては「生き方」）が非常に気になります。すごいし面白いし楽しい。これからも、この子どもたちの「新しい学びのカタチ」を豊かなものにしていくために、榎木小全職員で頑張っていきたいと、改めて感じた令和6年の始まりです。



スポーツ庁長官  
室伏 広治 さん



# Kumamoto Education Week 2024.1.20-28

— みんなの夢が未来を創る —



## 2024.1.20-28 [9days] オンライン&対面イベント

「豊かな人生とよりよい社会を創造するために  
自ら考え主体的に行動できる人を育む」

このことを広く社会と共有し、共に考える9日間。

今回はYouTube配信のほか、対面イベントも多数開催！

すべて無料でご参加いただけます。



対面イベント参加申込、  
動画・ライブ配信の視聴は  
Webサイトへ

熊本 KEW

検索

主催

熊本市教育委員会

共催

KAB熊本朝日放送

後援



文部科学省



経済産業省

デジタル庁

熊本県教育委員会



熊本大学

未来の先生  
フォーラム

協賛

Hirata



熊本大学  
kmb



キンカン



LibWork  
UP-0



オンライン & 対面イベント



# Kumamoto Education Week 2024.1.20-28

— みんなの夢が未来を創る —



YouTube動画・ライブ配信の視聴、  
対面イベントへの参加は  
**すべて無料!**

詳細・視聴はWebサイトへ

熊本 KEW

検索

<https://kumamoto-ew.jp/>



**熊本発「教育エコシステム」の実現に向けて**  
～教育DXで広がる「町の幸福論」の取組等からみる地域と学校の連携・協働～

Kumamoto Education Week恒例の企画として、講演によるスペシャルトークセッション。今回は、島根県松江市で取り組まれている6区画「町の幸福論」をはじめとする、地域と学校との連携・協働の事例から、教育DXを推進する熊本市が目指す学校と地域の連携・協働の方向性について考えます。

14:00～15:00 | 特別講演、講演後の懇話会、ライブ配信、録音配信あり、申し込み不要 | 申し込み不要 | 申し込み不要 | 申し込み不要 | 申し込み不要 | 申し込み不要

熊本市 市長 吉	島根県松江市 市長 清二	熊本市 市長 一徳	島根県松江市 副市長 大塚 伸幸	熊本市 市長 洋輔	Kumamoto University 学長 水野 直樹

EduAction Kumamoto Education Week 2024.1.20

みんなの夢が未来を創る

ライブ  
配信  
1月28日(日)

教育委員会・経済観光局による  
「働く」って、どんなこと?  
～しごと学びWEBライブの取組を通して～

キャリア教育支援プログラム

「働く」って、どんなこと?  
～しごと学びWEBライブの取組を通して～

EduAction

動画  
配信

教育委員会と経済観光局による  
キャリア教育支援プログラム  
「働く」って、どんなこと?  
～しごと学びWEBライブの取組を通して～

## 熊本発「教育エコシステム」の実現に向けて

～教育DXで広がる「町の幸福論」の取組等からみる地域と学校の連携・協働～

事例の企画となっている、講演によるスペシャルトークセッション。教育DXを推進する熊本市が目指す学校と地域の連携・協働の方向性について考えます。

**宮田純也×大河内薫**  
「人生100年時代のお金の教育」

「16歳から60歳のライフシフト」(東洋経済)の監修者と  
音声メディアVoicyトップパーソナリティのスペシャル対談  
お金の学びが、行動することで人生はどう変わる??

1月21日(日)  
10:00～12:00

教育センター4階大研修室  
定員18人(参加費無料)  
申し込みはコチラの二次決済コードから!

EduAction Kumamoto Education Week 2024.1.20

みんなの夢が未来を創る

対面 &  
ライブ配信  
1月21日(日)

## 宮田純也×大河内薫 「人生100年時代のお金の教育」

人生100年時代のお金の教育について、「16歳から60歳のライフシフト」(東洋経済)の監修者と音声メディアVoicyトップパーソナリティのスペシャル対談。

CAMKで考える  
地域教育のしあさって

1月27日(土)  
14:00～16:00

EduAction

対面  
イベント  
1月27日(土)

## CAMKで考える 地域教育のしあさって

「町の幸福論」アイデアクロスミート2023  
～Well-beingなまちづくり～

EduAction

動画  
配信

「町の幸福論」  
アイデアクロスミート2023  
～Well-beingなまちづくり～

YouTube動画・ライブ配信、対面イベント合わせて60以上のプログラムをご用意しています